

Wall Chair Mirror 取扱説明書兼 取付用台紙

この取扱説明書は商品を正しく取付していただくための手順や方法、注意事項について記載したものです。取付にあたっては内容を確認しながら、確実に安全な取付をお願いします。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- 表示内容を見逃して誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。



注意

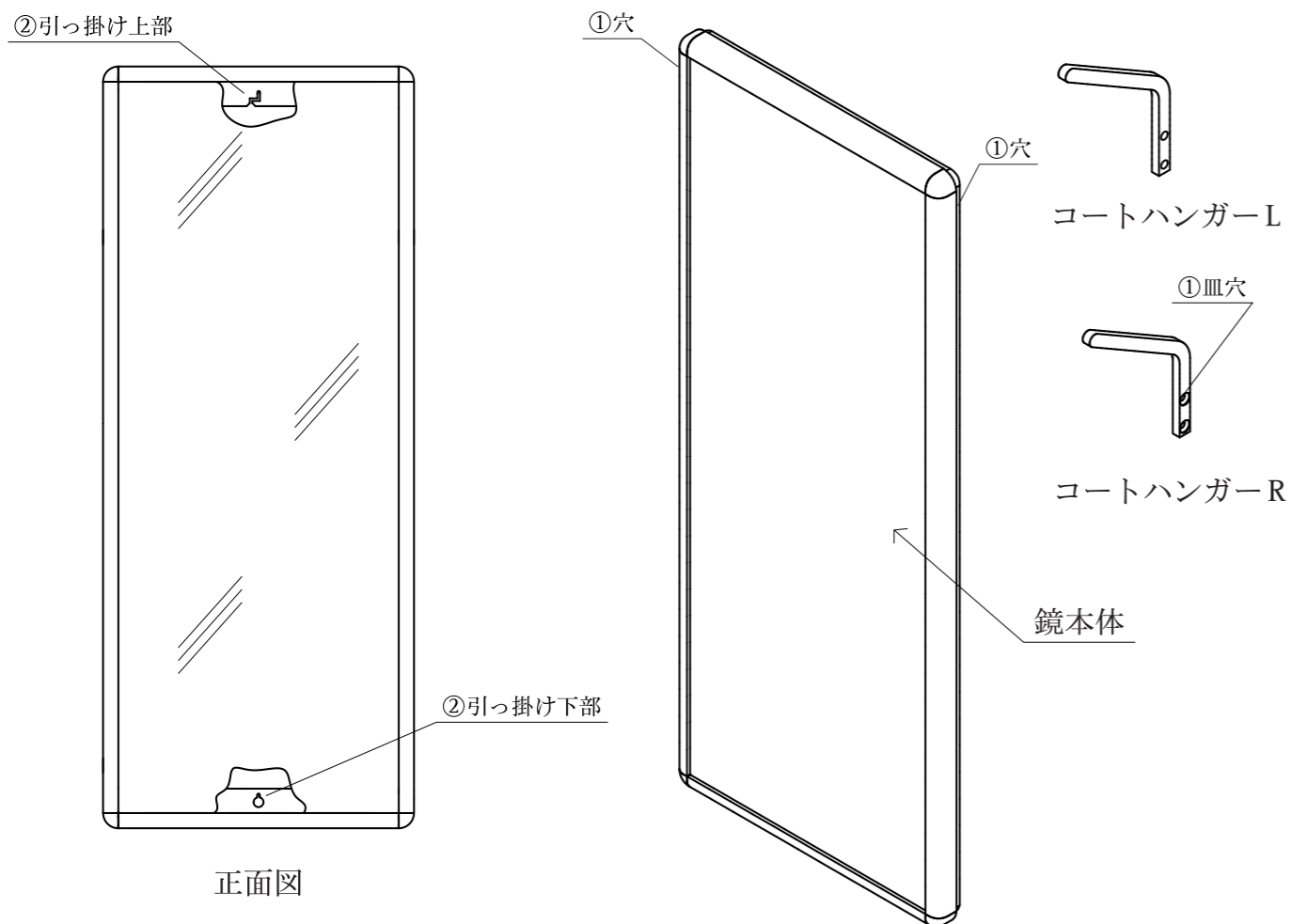
この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分し、次の表示で説明しています。



このような図記号は、商品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

各部品と各部のなまえ

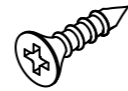
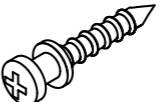
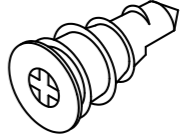
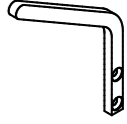


正面図

中心線

付属部品表

- 下記の付属品が同梱されていますので、確認してください。

			
皿ATP4×12 ネジ 4本	ミラー固定用ツバ 付きネジ 2本	かべロック 2個	コートハンガー L/R各1個
①穴に使用	②に使用	下地が無い場所に 使用	①穴に使用

- 上記付属品以外に用意して頂くもの
 - ・下地探し (ホームセンター等で販売しております。)
 - ・電動ドライバー
 - ・手回しドライバー
 - ・鉛筆
 - ・スケール
 - ・セロハンテープ (壁に貼るので痕が残らないものが良いです。)

②引っ掛け
下部用穴位置



取り扱いについて

■鏡の使用方法について

- 鏡はガラスで出来ているので落下、衝撃等とは与えないでください。鏡が割れて怪我をする恐れがあります。
- 安全に使用して頂くために、コートハンガーには衣服類以外は引っ掛けしないでください。落下、破損、怪我の恐れがあります。
耐荷重：2kg
- 分解、改造等の行為は行わないでください。故障による思わぬ怪我をする恐れがあります。



注意

■お手入れについて

- 清掃は中性洗剤を使用してください。アルコールやシンナー等は使用しないようにしてください。



↓ ウォールチェア椅子の上部

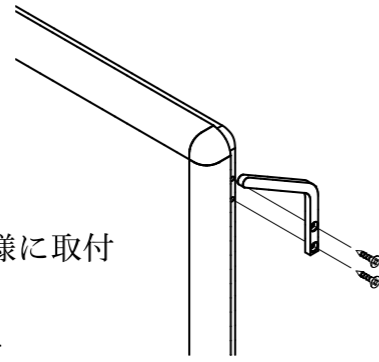
折り曲げ線

施工方法

■コートハンガーの取り付け

- (1) 鏡本体の上下方向を確認します。側面に穴が2つあいている方が上部になります。コートハンガー-L/R、鏡本体、皿ATP4×12を4本、手回しドライバーを用意します。
- (2) ①の穴に下記のように取付ます。

※表記はR側
反対側も同様に取付



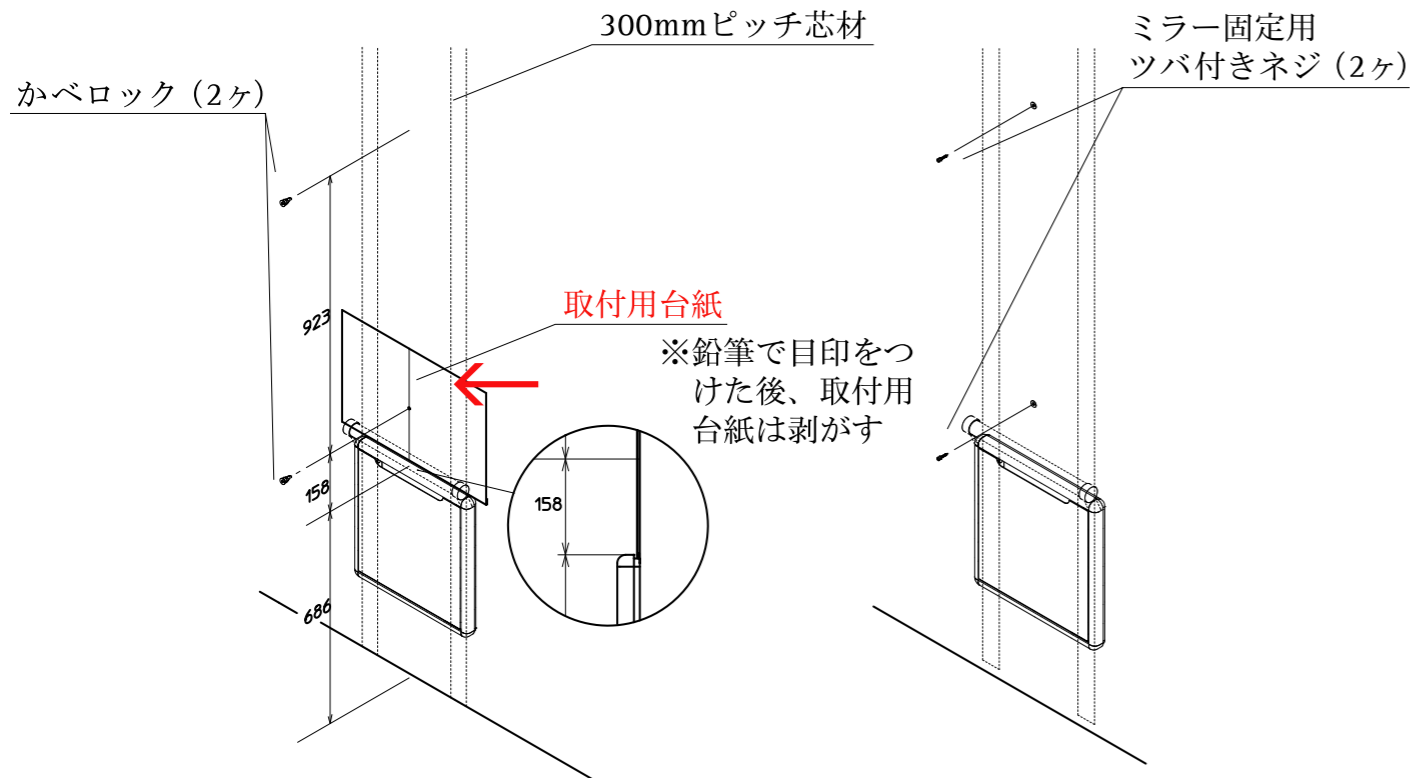
■ミラー固定用ツバ付きネジの取り付け

- Wall Chairの椅子本体が取り付けられている場合は取付用台紙下部の折り曲げ線を山折にし、椅子本体上端に合わせて壁に貼り付けてください。(下記の絵参照)
Wall Chairの椅子本体が無い場合は鏡を取り付けたい位置に取付用台紙を貼り付けてください。(取付用台紙の折り曲げ線から床まで680mm推奨)
- 取付用台紙の②引っ掛け下部用穴位置に下地探しを刺して、下地及び芯材の有無を確認してください。

▲下地、芯材が共に無い場合

- (1) 取付用台紙の②引っ掛け下部用穴位置に鉛筆で目印をつけてください。
- (2) 取付用台紙の中心線を目安に②引っ掛け下部用穴位置から垂直上方向に923mmの位置に鉛筆で目印をつけてください。
- (3) 目印の位置 (2ヶ所) にかベロックを取り付けます。ドライバーと、かベロックを使用します。
- (4) かベロックの位置にミラー固定用ツバ付きネジを手回しのドライバーで取付ます。

※かベロックはなるべく手回しのドライバーを使用した方が良いですが取付しにくい場合は電動ドライバーで慎重に取付してください。

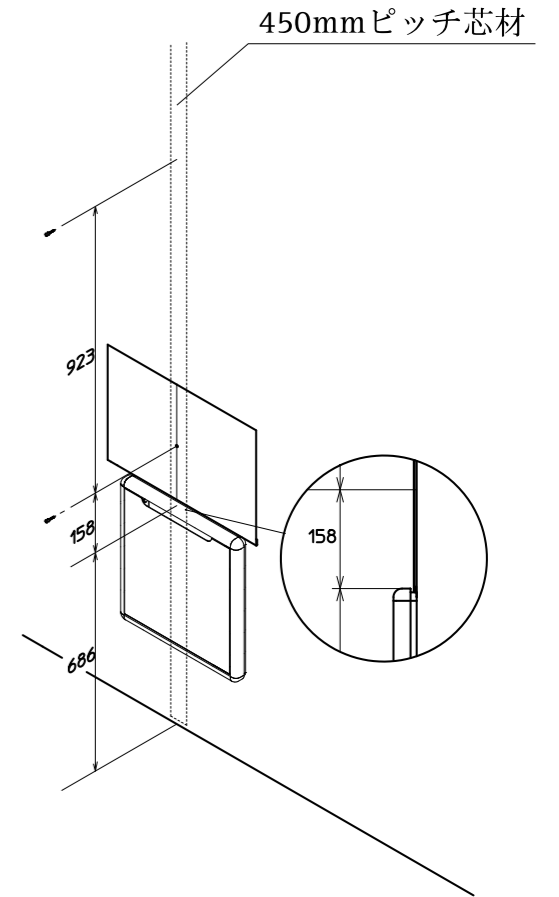


▲下地、芯材のどちらかがある場合

- (1) 取付用台紙の②引っ掛け下部用穴位置に鉛筆で目印をつけてください。
- (2) 取付用台紙の中心線を目安に②引っ掛け下部用穴位置から垂直上方向に923mmの位置に鉛筆で目印をつけてください。
- (3) 目印の位置 (2ヶ所) にミラー固定用ツバ付きネジを電動ドライバーで取り付けます。

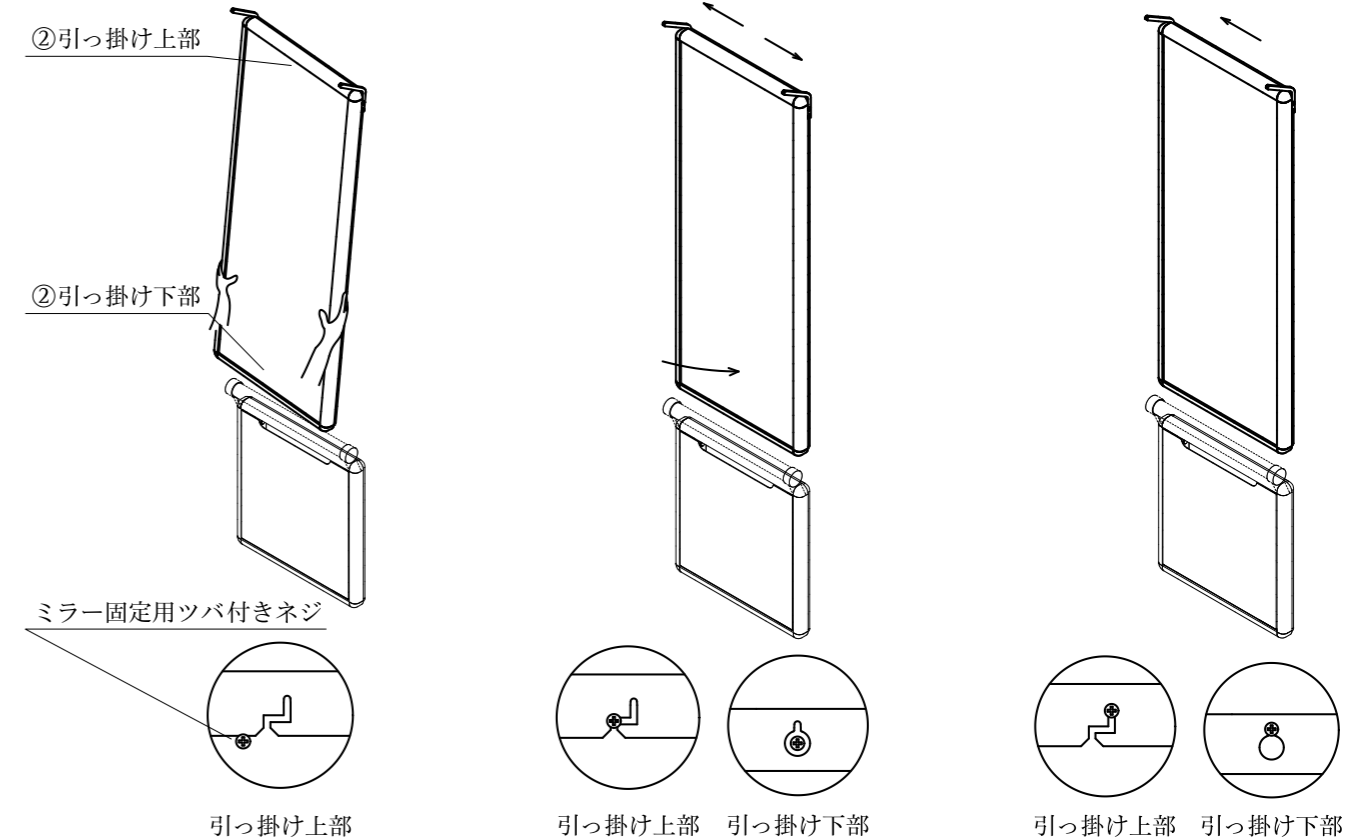
※万が一ミラー固定用ツバ付きネジが効かない場合は300mmピッチと同様にかベロックを使用してください。

※かベロックはなるべく手回しのドライバーを使用した方が良いですが取付しにくい場合は電動ドライバーで慎重に取付してください。



■鏡本体の取り付け

- (1) 鏡本体を引っ掛け上部に適当に引っ掛けてください。
- (2) 引っ掛け上部を一段下がる位置にずらしてください。引っ掛け下部を壁に着けてください。
- (3) 鏡本体を壁に着けた状態で左に動かしてください。奥まで入ったら取付完了です。



※鏡本体は必ず手順通り取り付けてください。落下、破損、怪我の恐れがあります。

